

開業理由：

“I have a dream (私には夢があります)”とはアメリカの1960年代の公民権運動家であったマーティン・ルーサー・キング Jr 牧師の有名な演説の一節です。私はこの言葉が大好きでいつもこの言葉を思い出すとき何か体の芯から勇気が湧いて来るように感じます。私は長く乳腺外科医として働くうちに次第に”夢“を抱くようになりました。それは、複雑な乳腺治療の現場からともすれば置き去りにされがちな医療を、自分自身の手でしっかりと行いたいということでした。

具体的には：

“乳がん検診の普及”

“乳がんの最新治療”

“乳がん患者さんのこころのケア”

“乳がんの術後リンパ浮腫の治療”

“Family history clinic (遺伝性乳がん外来)”

“Family history clinic (遺伝性乳がん外来)”とは：

乳がんの家族歴のある方の検診外来のことです。乳がんの患者さんが複数おられる家族の女性はそうでない人に比べると乳がんのリスクが少し高くなるといわれていて、乳がん患者さんの家族の女性を検診でフォローすることが欧米では奨められています。

現在の日本でこれを行っている医療施設は皆無で、この“Family history clinic”を日本ではじめて当院でしました。乳がんで悲しむ人をひとりでも少なくしたい。それが私の“dream”です。よろしく願い申し上げます。